

## 遠野市奨学資金貸与条例施行規則

平成17年10月1日  
遠野市教育委員会規則第23号

(趣旨)

第1条 この規則は、遠野市奨学資金貸与条例(平成17年遠野市条例第88号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(貸与申請)

第2条 条例第5条の規定により奨学金の貸与を受けようとする者は、次に掲げる書類を別に定める期日までに遠野市教育委員会(以下「教育委員会」という。)に提出しなければならない。

- (1) 奨学金貸与申請書(様式第1号)
- (2) 奨学生推薦調書(様式第2号)
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める書類  
(保証人及び連帯保証人)

第3条 保証人及び連帯保証人は、独立して生計を営む成年者でなければならない。

- 2 保証人は、市内に住所を有する者であって、次項に規定する者以外の者でなければならない。
- 3 連帯保証人は、奨学金の貸与を受けようとする者の保護者(親権を行う者又は後見人をいう。)でなければならない。
- 4 保証人又は連帯保証人が死亡その他の理由により保証人としての資格を失ったときは、新たに保証人又は連帯保証人を定めて保証人変更届(様式第3号)を教育委員会に提出しなければならない。

(委員長)

第4条 条例第6条に規定する遠野市奨学生選考委員会(以下「選考委員会」という。)に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、会議の議長となる。
- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指定する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選考委員会は、教育委員会が招集する。

- 2 選考委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 選考委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(奨学生の決定)

第6条 教育委員会は、条例第9条の規定により奨学生を決定したときは、奨学生原簿(様式第4号)に登載し、及び奨学生決定通知書(様式第5号)により当該申請者に通知するものとする。

(異動等の届出)

第7条 奨学生は、条例第10条各号のいずれかに該当するときは、連帯保証人と連署の上、遅滞なく、異動届(様式第6号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 奨学生は、奨学金の貸与を受けることを辞退しようとするときは、保証人及び連帯保証人と連署の上、奨学金貸与辞退届(様式第7号)を教育委員会に提出しなければならない。

3 奨学生が病気その他やむを得ない理由により前2項に規定する届出をすることができないときは、連帯保証人が当該奨学生に代わって届け出なければならない。

(奨学金の返還手続に係る書類)

第8条 条例第13条に規定する借用証書及び返還明細書は、奨学金借用証書(様式第8号)及び奨学金償還明細書(様式第9号)とする。

(返還期限の猶予の申請)

第9条 条例第15条の規定により奨学金の返還の猶予を受けようとする者は、奨学金償還猶予申請書(様式第10号)を教育委員会に提出しなければならない。

(返還免除の申請)

第10条 条例第16条の規定により奨学金の返還の免除を受けようとする者は、奨学金償還免除申請書(様式第11号)を市長に提出しなければならない。

(その他)

第11条 この規則に定めるもののほか、奨学金の貸与に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成17年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の遠野市奨学資金貸与条例施行規則(平成2年遠野市教育委員会規則第2号)の規定によりなされた手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

附 則(平成23年1月28日遠野市教育委員会規則第1号)

(施行期日)

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、同年2月1日から施行する。

(準備行為)

2 この規則による改正後の遠野市奨学資金貸与条例施行規則(以下「改正後の規則」という。)第2条の規定による奨学金の貸与申請及びこれに関し必要な手続その他の準備行為は、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)前においても行うことができる。

(経過措置)

3 改正後の規則の規定は、施行日以後に貸与の決定を受ける者に係る奨学金について適用し、施行日前に貸与の決定を受けた者に係る奨学金については、なお従前の例による。

様式第1号(第2条関係)

受付番号	決定番号	世帯番号					連絡先		
奨学金貸与申請書									
ふりがな				男・女	年 月 日生		貸与月額	月額 円	
氏名									
現住所				自下学 アパート等	希望事項	年 月 から		貸与期間	
	電話					年 月 まで			
本籍						年 月 間			
進学予定の学校名 立 学校・大学・専門学校 学部 学科 正規就学年( 年間)				申請時の在学学校 中学校・高等学校・大学等 予備校 立 学校 第 学年 年入学 年 月卒業予定					
保証人	氏名				連帯保証人	氏名		本人との続柄	
	生年月日					生年月日			
	現住所	電話				現住所	電話		
	本籍					本籍			
	職業	年収(税込)				職業	年収(税込)		
	円				円				
家族の状況	氏名	年齢	本人との続柄	職業等	勤務先等	年収(円)	承諾欄	所得額	控除額
承諾	失職等により、所得証明書の証明年度と比べて著しく収入が異なるため、所得把握のため税務担当課に照会することを上記承諾欄により、遠野市教育委員会事務局教務課長に一任します(注3)。								
進学校	区分：国立・公立・市立	家計状況	収入基準額		合計		合計		
	学校名： 学部 学科 全日制・定時制・第 学年 その他特記事項：		世帯員基準額	人 円					
			家計状況判定額 認定所得( - ) - 収入基準額 =						

- (注) 1 年収は、1箇年の全収入見込額を記入のこと。  
 2 印のところは記入しないこと。  
 3 承諾欄は、該当者のみ押印してください。

参 考 事 項	奨学金を希望する理由										
	(中学校卒業以降のもの全部) 本人の履歴		年 月								
		年 月									
		年 月									
		年 月									
		年 月									
一箇月当たり平均学費		<p>在学生は最近のもの、新入生は入学後1箇月当たりの見込みを記入すること。          なお、自宅通学者は生活費の記入をしなくてよい。</p>									
収入		家庭から	円	内職から	円	その他から	円	本市から	円	計	円
支出		生活費	円	被服費 (1箇年総額の12分の1)		円	交通費	円	計 円		
		授業料等 学校納付金	円	書籍学用品 実験用具費		円	小遣雑費	円			
<p>遠野市奨学資金貸与条例第5条の規定に基づき、奨学金の貸与を受けたいので、私ども連署して申請します。          ついては、奨学金の返還その他の義務について、規定に従い連帯して責任を負うことを誓約いたします。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">本 人 保 証 人 連帯保証人 (保護者)</p> <p>遠野市教育委員会 様</p>											

様式第2号（第2条関係）

奨学生推薦調書													
氏名				男・女	学校名	学校	部科	第	学年				
現在学学校成績				前在学学校成績				健康の状況	視力	右	( )	担当学校医所見	
学年	年	年	年	校名	学校					左	( )		
	教科				教科	学校	年		年	聴力	右		
						左							
									結核	担任教員所見			
									その他の疾病及び異常				
									推薦時の席次	学年	位	級	位
											人中		人中
									学力所見				
								人物所見					
								家庭状況所見					
教科概評				教科概評									
評定の平均値				評定の平均値									
備考				備考									
								決定番号		受付番号			

- 記載注意
- 裏面の記載上の注意を参照する。
  - 印のところは、記入しないこと。
  - 健康の状況欄は、医師の健康診断書とする。ただし、学校定期検診の結果を転記してもよい。

推薦所見・参考事項	

表記の者は、人物及び学術ともに優秀で、かつ、身体強健で、貴市の奨学生として適当な者と認め、推薦いたします。

年 月 日

学校長



遠野市教育委員会 様

記載上の注意	学業成績	<p>1 現在学学校の何学年にあるにかかわらず、次の成績表を提示する。</p> <p>(1) 現在学学校の成績（その成績がある者については最近2箇年以上の成績。もし学年途中において願出のときは、現在学年の最近の成績を併記する。単位制によるものは、取得年度別に全部記入すること。成績の評価は、5段階により記入のこと。）</p> <p>(2) 現在学学校の最終2箇年の成績を記入のこと。単位制によるものは、全部記入する。これらは現在学学校へ入学の際の内申書記載のものを転記してもよい。</p> <p>2 成績記入のときは、なるべく詳細に記入すること。席次のある場合は、これを明記すること。別に学力所見欄に本人の実力についての所見を書くこと。</p>
	家庭	<p>家庭状況所見欄に記載されていない事柄で、生計事項を知るのに参考となること及び家庭事情について、推薦者の所見を記入する。</p>
	その他	<p>1 成績表は学校所定の用紙を用いてもよいが、他の欄はすべてこの用紙に記入し、余分の書類を添付しないこと。</p> <p>2 以上の諸欄に適切な記入のないものについては、判定材料を欠くものとして不採用とすることがあります。</p>

様式第3号（第3条関係）

保証人変更届

年 月 日

遠野市教育委員会 様

奨学生 住所  
氏名  
保証人 住所  
氏名  
連帯保証人 住所  
（保護者） 氏名

次のとおり 保証人  
連帯保証人 を変更したので届け出ます。

1 新保証人（新連帯保証人）

住所

氏名

生年月日 年 月 日

職業

2 旧保証人（旧連帯保証人）

住所

氏名

3 変更の理由

（注）新保証人又は新連帯保証人の保証承諾書を添付すること。

様式第4号(第7条関係)

(表)

奨学生原簿

遠野市教育委員会

採用年度		年度			学校名							
学部		氏名	年 月 日生	入学年月	年 月	貸与始期	年 月	貸与終期	年 月	異動種類		
				卒業予定	年 月	休学	年 月	復学	年 月	休学理由		
年 月	年 月	年 月										
本籍地												
現住所	1					3						
	2					4						
保証人	氏名		生年月日	年 月 日生	本人との関係		職業					
	住所											
連帯保証人	氏名		生年月日	年 月 日生	本人との続柄		職業					
	住所											

(裏)

ふりがな														決定番号		貸与月額		円		増減額及期間		異動種類			
氏名														第 号				円				異動始期			
交付月		4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	計											
年度	年																				円				
年度	年																				円				
年度	年																				円				
年度	年																				円				
年度	年																				円				
											合 計				円		確認印								

様式第5号(第6条関係)

奨学生決定通知書

第 号  
年 月 日

様

遠野市教育委員会



年 月 日付けで申請のあった奨学金の貸与について、次のとおり貸与することに決定したので通知します。

貸与決定番号 第 号  
貸与金額 月額 円  
貸与期間 年 月から 年 月まで( 年間)

様式第6号(第7条関係)

異動届

年 月 日

遠野市教育委員会 様

奨学生 住所  
氏名  
連帯保証人 住所  
(保護者) 氏名

次のとおり異動しましたから、お届けいたします。

異動事由

様式第7号（第7条関係）

奨学金貸与辞退届

年 月 日

遠野市教育委員会 様

奨学生 住所  
氏名  
保証人 住所  
氏名  
連帯保証人 住所  
（保護者） 氏名

遠野市奨学生として奨学金の貸与を受けていますが、次の理由により奨学金の貸与を辞退しますので届け出ます。

1 辞退の事由

2 奨学金の貸与を受けた期間

年 月から 年 月まで

様式第8号(第8条関係)

奨学金借用証書

借用 金額	百	十	万	千	百	十	円
----------	---	---	---	---	---	---	---

遠野市奨学生として頭書の奨学金の貸与を受けましたが、今般卒業(辞退)することになりました。ついては、遠野市奨学資金貸与条例及び同施行規則に従い、私ども連帯して別紙奨学金償還明細書のとおり滞りなく償還することを誓約いたします。

年 月 日

本人

住所

氏名

保証人

住所

氏名

連帯保証人(保護者)

住所

氏名

遠野市教育委員会 様

様式第9号(第8条関係)

奨学金償還明細書

決定番号	第 号		学校名 学科名		
本人氏名 生年月日	年 月 日生		異動事由	満期	年 月 卒業 辞退 退学 死亡
借用月額		借用期間		借用金額	合計
円		自 至	年 月 年 月	円	円
円		自 至	年 月 年 月	円	
償還総額	円	償還方法	年賦 半年賦 月賦	(最終 円)	
償還期間	年	償還期日	毎回( 月 日 ) 月 日		
本人	本籍				
	現住所				
保証人	氏名		生年月日		本人との関係
	本籍				
	現住所				
	職業		年収	円	
連帯保証人	氏名		生年月日		本人との続柄
	本籍				
	現住所				
	職業		年収	円	

様式第10号（第9条関係）

奨学金償還猶予申請書

年 月 日

遠野市教育委員会 様

本人 住所  
氏名  
保証人 住所  
氏名  
連帯保証人 住所  
（保護者） 氏名

奨学金の償還の猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

1 猶予期間

年 月 日から 年 月 日まで

2 事由

様式第11号（第10条関係）

奨学金償還免除申請書

年 月 日

遠野市長 様

本人 住所  
氏名  
保証人 住所  
氏名  
連帯保証人 住所  
（保護者） 氏名

奨学金の償還の免除を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

- 1 借入総額 円（うち償還済額 円）
- 2 償還免除を希望する額 円
- 3 事由
- 4 添付書類